

高校生等奨学給付金受給申請書

保護者等 ①(申請者)	住所	〒 — 電話番号： — — (※日中連絡可能な番号を記入してください)					
		三重県					
	ふりがな		生年月日		高校生等との関係	☐ 親権者（父） ☐ 親権者（母） ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である里親 ☐ 主たる生計維持者 ☐ 高校生等本人 ☐ その他（ ）	
名前		年 月 日					
保護者等 ②	ふりがな		生年月日		高校生等との関係	☐ 親権者（父） ☐ 親権者（母） ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である里親 ☐ 主たる生計維持者 ☐ その他（ ）	
	名前		年 月 日				

ふりがな			生年月日	在学中に給付金を受給した回数		☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明						
名前			年 月 日	在学期間		令和 年 月 ~ 令和 年 3 月 卒業見込						
在学 する 学校	種類	学校名	学年	種類・課程	☐ 高等学校 ☐ 専修学校（高等課程） ☒ 中等教育学校 ☐ 専修学校（一般課程） ☐ 高等専門学校 ☐ 各種学校						課程・学科	☒ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制
	私立	鈴鹿中等教育学校	年									
過去の高等学 校等における 在学期間	☐ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立	学校名		課程・学科		在学中に給付金を受給した回数	なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明 ☐					
				☐ 全日制 ☐ 通信制 ☐ 定時制		在学期間 年 月 ~ 年 月						

高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。	
☐	日本国
☐	日本国以外（こちらを選択した場合は様式1（その3）も記載して提出してください。）

〈県記入欄〉

生保	0		100～105,500未満		105,500～182,500未満		182,000以上 資格なし等
52,600	全日 152,000	通信 52,100	全日 50,670	通信 17,370	全日 38,000	通信 13,300	不支給

旧制度

様式1（その2）

学校名	学年	生徒氏名
鈴鹿中等教育学校		

次のことを誓約（同意）の上、高校生等奨学給付金を申請します。

※次の6点を確認の上、□にシ点を付けてください。

☐

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、三重県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は三重県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
- 審査に必要な事項について、自治体、福祉事務所、高等学校等へ照会することに同意します。
- 当該申請について提出した書類の返却を求めません。

【保護者等の収入の状況について】（該当する□にシ点を付けてください。）

（生活給世扶保助）	（1）生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受けていることが確認できる証明書を提出します。
	☐ 生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書又は生活保護受給証明書

※下記内容を確認の上、□にシ点を付けてください。

☐ 私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

（2） 次の者の課税証明書を提出します。

生業扶助を受給していない世帯	①	☐	親権者（両親）2名分
	②	☐	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）
			☐ ・離婚、死別により親権者が1名の場合 ☐ ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書を提出できない場合 [理由]
	③	☐	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
	④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
	⑤	☐	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合や、成人に達している場合等	

（3） 次の理由により、課税証明書を提出しません。

☐ 所得確認の対象が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

様式1（その3）

学校名	学年	生徒氏名
鈴鹿中等教育学校		

【国籍が「日本国以外」の場合は、次の①～⑦のいずれかの該当する口にし印を付けてください。
また、必要事項を記入してください。】

高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。										
①	☐	特別永住者								
②	☐	永住者								
③	☐	日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日						
④	☐	永住者の配偶者等								
⑤	☐	定住者	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日						
			日本国に永住する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）						
⑥	☐	家族滞在	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日						
			日本国の小学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない						
				小学校名						
				所在地					都・道・府・県	
			日本国の中学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない						
				中学校名						
				所在地					都・道・府・県	
					日本国で就労する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）				
⑦	☐	上記以外の在留資格（留学等）	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日						

（在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、①②の口にし印を付けてください。）

・ 上記⑥で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にし印を付けた	
・ 上記⑥で「日本国で就労する意思がある」にし印を付けた	
①	☐ 「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。
②	☐ 「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。

様式 4

令和 8 年 月 日

振込口座届

三重県知事 様

高校生等奨学給付金を、下記の口座へ振り込まれるようお願いします。

申請者氏名 (保護者等)					
生徒名		学校名	鈴鹿中等教育学校	全日制 定時制 通信制 専攻科	年

口座名義 (申請者)	口座名義 (カナ)		口座番号			
金融機関名		本支店名		預金種目	普通 貯蓄	
銀行番号コード			支店コード・番号			

※ **口座名義は申請者（保護者等）です。**やむを得ず申請者以外の口座を指定する場合には委任状が必要です。

- 1 太枠内の該当項目について記入してください。
- 2 口座番号は右詰めにし、6ケタ以下の場合は、前に「0」をつけて7ケタでご記入ください。
- 3 振込口座は、保護者等の名義の普通預金口座に限ります。（定期預金は登録できません。）
- 4 ゆうちょ銀行を振込口座に指定する場合は他銀行からの振り込み用口座番号を別途取得して頂く必要があります。

【通帳の写】

通帳（コピー）貼付欄

通帳の金融機関名、支店名、支店番号、口座番号、口座名義（カナ）が記載されているページを貼り付けてください。

通帳がない場合も、ネットバンク等のアカウント口座情報画面等、上記口座情報が確認できるもの貼り付けてください。

※口座情報が確認できない場合は振込をすることができません。
(キャッシュカードは不可)

※申請した口座は決定が下るまで忘れないようにしてください。

※同一の口座

委任状は、申請者以外の口座を指定する場合に提出が必要です

令和 8 年 月 日

委任状

三重県知事 様

【保護者等】

住所

名前

生年月日 年 月 日

生徒名				
在学している学校名	鈴鹿中等教育学校	☒ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制 ☐ 専攻科	普通 科 学科	年 組

※生徒毎に、委任状を作成してください。

次のいずれかをチェックしてください。

②をチェックした場合は受任者の振込口座届（様式4）も併せて提出してください。

- ☐ ① 高校生等奨学給付金の受領を、保護者等が負担する授業料以外の教育費に充当するよう
学校長に委任します。（三重県内の高等学校のみ）
- ☐ ② 高校生等奨学給付金の受領を、下記の者に委任します。

【受任者】

住所 〒 —

名前

電話番号 —

※ 日中連絡可能な番号を記入してください。